

Y01a ストラッベの生涯と業績

渡辺憲昭 (千葉商科大学商経学部)

Strabbe(1741.6.20,Zwolle-1805.3.5,Amsterdam) の若い頃のことは全く知られていない。1760年(19歳)頃にアムステルダムに落ち着いた。アムステルダムでは、いくつかの事務所で会計係として働いた。塾を経営していて、自由な時間に商人たちのために算術の授業をおこなった。翻訳の仕事もおこない、アムステルダムのワイン計量係(ワイン樽の容積を量る係)も勤めていた。

1760, Clairaut の代数学および幾何学の本の翻訳を出版。あまり売れなかった。

1771, 「商人会計の基礎教育」を出版。多くの版を重ね, 19世紀半ばまで使用された。

1773, *Astronomia of Sterrekunde* 第1巻出版。第2巻(1775), 第3巻(1777), 第4巻と第5巻(1780)。

1778, 「アムステルダム数学協会」(現, Koninklijk Wiskundig Genootschap) を設立。

1782, 「数学協会」機関誌第1巻発行。

この後, 没年までに20冊前後の本を出版。

1804, 数学協会の運営から引退。